

一般国道55号 ^{あなん} 阿南道路

事業再評価

(要点審議)

平成29年10月17日



国土交通省四国地方整備局

一般国道55号 阿南道路

事業の目的

国道55号の小松島市及び阿南市中心部における交通混雑の緩和および交通安全の確保を図るとともに、周辺道路網と一体となって、阿南市以南から徳島市方面への交通を円滑に導くことを目的とするバイパス道路

平面図



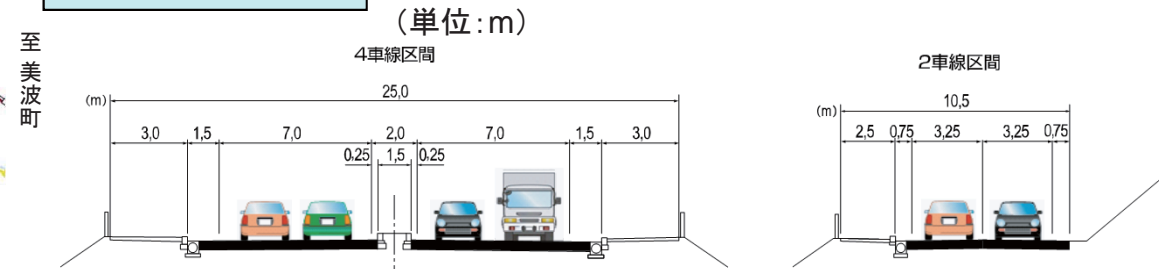
位置図



事業計画等

- 事業着手: 昭和48年度
- 整備区間: 徳島県小松島市大林町森ノ本～徳島県阿南市橋町青木
- 事業延長: 18.4km (開通済17.2km)
- 標準幅員: 25.0m (完成4車線)、10.5m (完成2車線)
- 構造規格: 第3種第1級: 1工区
徳島県小松島市大林町森ノ本～徳島県阿南市津乃峰町東分)
第3種第2級: 2工区
徳島県阿南市津乃峰町東分～阿南市橋町青木)

標準断面図



費用対効果分析結果

- 全体事業費: 846億円 (前回(H26)再評価時: 846億円)
- 計画交通量: **7,700～18,100**台/日 (前回(H26)再評価時: 5,700～15,500台/日)
- 費用便益比: 事業全体**2.0** 残事業**1.9** (前回(H26)再評価時: 事業全体 1.8、残事業 1.2)

主な事業効果等

- 交通分散による小松島市及び阿南市中心部の渋滞緩和、現道区間の安全性向上が見込まれる。
- 三次医療施設(徳島赤十字病院)への搬送時間が短縮し、重篤患者の救命率向上が見込まれる。
- 企業の取引・交流や通勤時のアクセスを向上させ、企業活動を活性化が見込まれる。

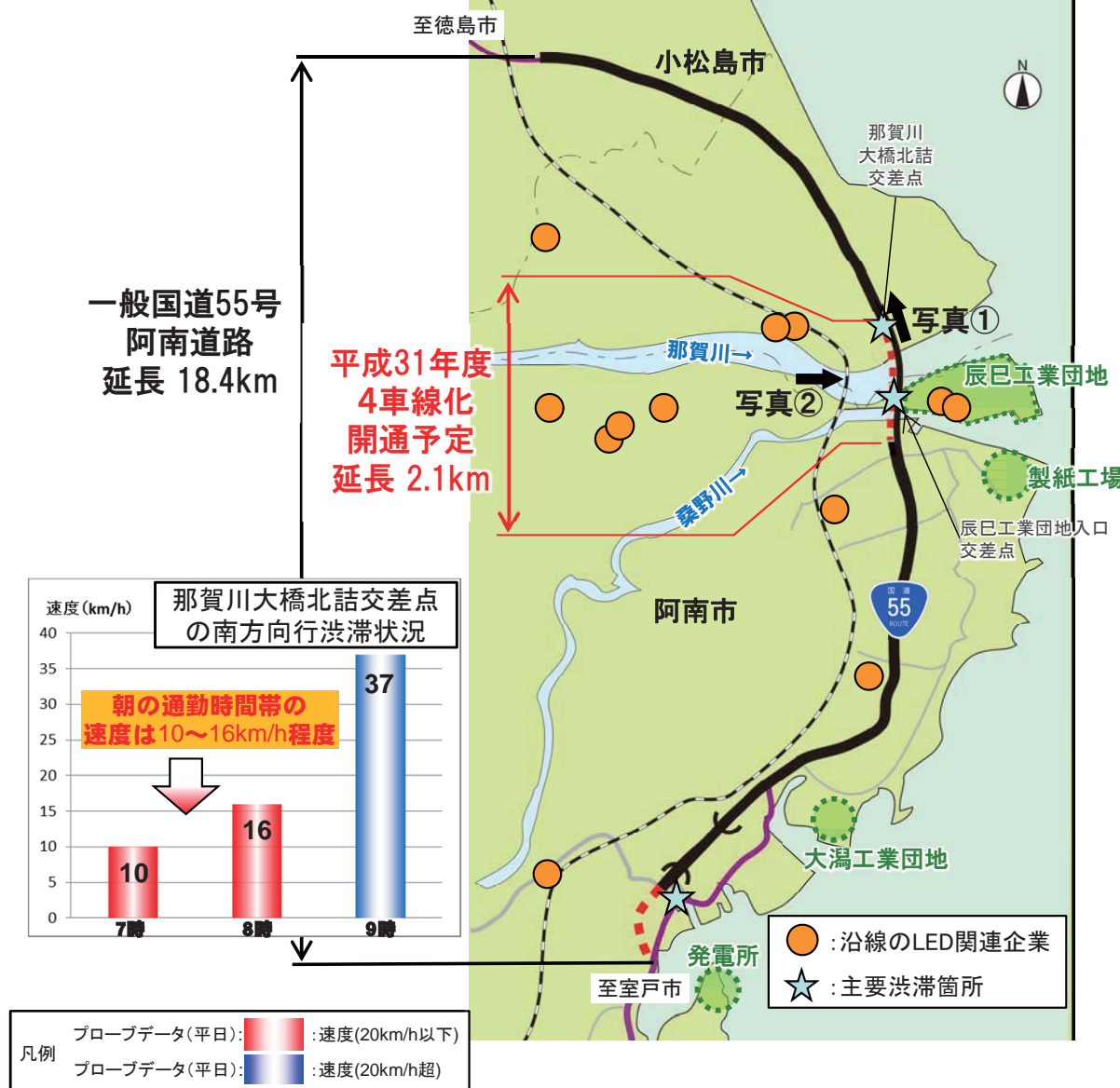
凡例

- 高速道路
- 一般国道(指定区間)
- 一般国道(指定区間外)
- 主要地方道
- 一般県道
- その他の道路

一般国道55号 阿南道路

整備効果事例

- 阿南道路沿線には、工業団地や発電所のほか多数のLED関連企業が立地
- 暫定2車線区間がボトルネックとなり朝夕の通勤時間帯には渋滞が発生するなど交通の妨げとなっている
- H31年度那賀川大橋の4車線化開通により、ボトルネックの解消による大幅な渋滞緩和が期待され、円滑な通勤や物流による企業活動を支援する



一般国道55号 阿南道路

前回再評価時からの事業進捗見込み等の変化

- 事業進捗率は約**80%** H29.3末(前回約72% H26.3末)
- 用地進捗率は約**87%** H29.3末(前回約87% H26.3末)
- 平成31年度開通予定:阿南市那賀川町中島～阿南市西路見町江川間
(延長2.1km)(H26.4.25公表)
- 平成31年度の阿南市那賀川町中島～阿南市西路見町江川間
(延長2.1km)の開通に向けて改良、橋梁工事等を推進中

地域から頂いた主な意見等

- 徳島県、阿南市、国道55号バイパス建設促進県議会議員協議会等より、本事業の整備促進について、積極的な要望活動が続けられている。

H27.6・7・9・11、H28.1・7・11、H29.1・7

県知事の意見

○「一般国道55号 阿南道路」の事業を継続するという「対応方針(原案)」については、異議ありません。

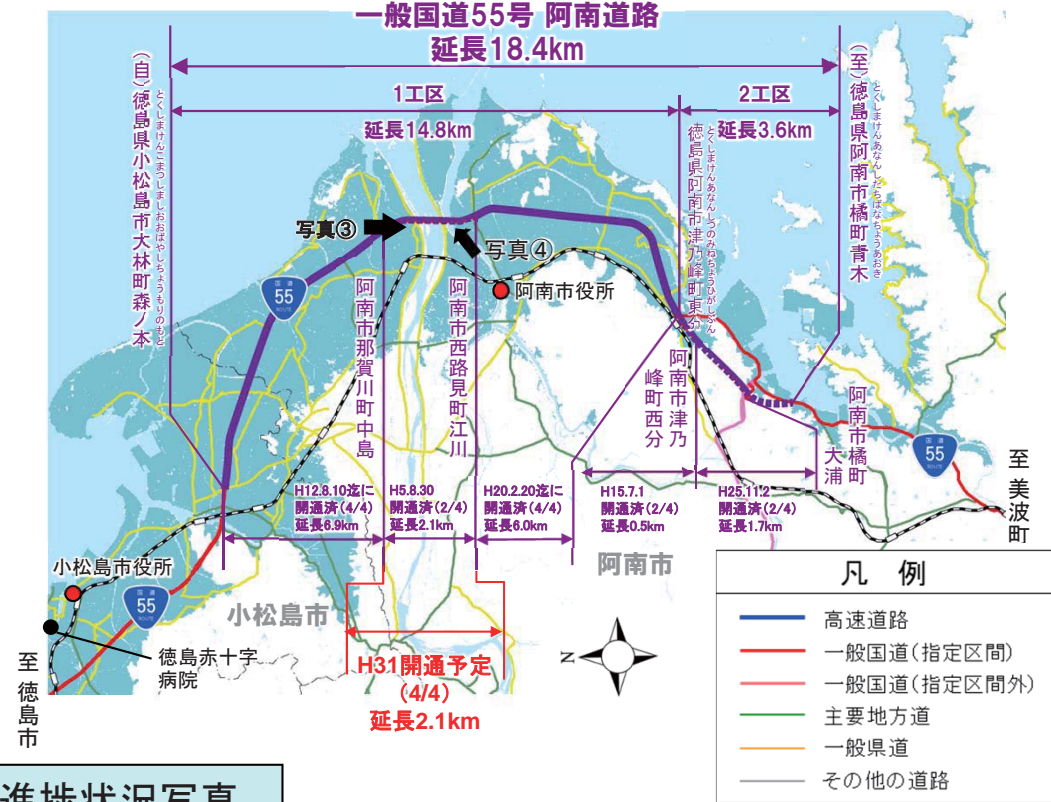
「一般国道55号 阿南道路」は、四国広域幹線ネットワークを形成する基幹動脈として、四国東南地域の生活や経済、観光の振興に大きな役割を果たしております。このうち阿南道路は、小松島市及び阿南市中心部における交通混雑の解消と交通安全の確保を図るとともに、周辺道路網と一体となって、広域的な交通ネットワークを形成する重要な道路であります。

このため、引き続き、コスト縮減を図り、平成31年度の「那賀川大橋」区間の4車線化完成に向けた事業推進をお願いします。

対応方針(原案)

- 事業継続

平面図



進捗状況写真

